

ご縁の「縁」+楽しむという意味の英語「ENJOY」=「縁じよい」つながりながら楽しむという取り組みです。

## みんなで支え合い、 「新たな生活支援体制」 をみんなで作る!



### 縁じよい支え合いチーム活動中!



地図に  
宮代町の魅力  
を書き込んで  
いく

メンバーで  
できる解消、  
解決に向けた  
アイデア出し



#### 実際の活動風景



緊急事態  
宣言下では、  
リモートでの  
参加も

宮代町に必要な  
生活支援は  
何か。具体的  
な話し合い



コロナ禍で人と人とのつながりが薄れつつある  
昨今、親しい友人にも会えず、歯がゆい思いをして  
いらっしゃる方がたくさんいるのではないでしょ  
うか。先行きの見えない不安の中ですが、つながりを  
絶やさず日々希望を持って過ごしたいものです。  
**今回はそんな皆さまに、地域住民のために希望を  
持って主体的に活動している方々をご紹介します。**

「生活支援体制整備事業」と聞くと、難しくとっ  
つきにくいイメージを持つかもしれません。簡単に言  
うと、「**地域の支え合いの体制づくり**」のこ  
とです。今、そんな大きな目標に向かって、動き出  
している方々がいま。福祉事業所、民生委員、地域  
組織などに所属するさまざまな住民の方々です。そ  
の名も『縁じよい支え合いチーム』。この方々の話  
し合いの

場は「協議体」と一般的に呼ばれ、地域における  
助け合い・支え合い活動を「地域の視点(多様な  
主体)で広げてみよう!」という趣旨で活動してい  
ます。

「協議体」と「生活支援コーディネーター(地域  
支え合い推進員)」がこの取り組みの推進役を担  
います。令和2年度は、コロナ禍という状況の中、  
このメンバーで実行可能な範囲の共通認識、高  
齢者の困りごと(ニーズ)や、宮代町の現状認  
識を行いました。その結果、「協議体」で行うこ  
とは、一般企業を含めた様々な団体にアンテナ  
をめぐらせ、『支援に向けた働きかけ』をして  
いくこととなりました。これから『縁じよい支  
え合いチーム』はみんなで支え合う地域社会を  
目指して頑張りますので、どうかよろしくお  
願いいたします。

# 「生活支援体制整備事業」のイメージ



**よろしくお願ひします!** ~高齢者支援担当「縁じょい」ライフ事業・新担当からのご挨拶~

宮代町健康介護課高齢者支援担当 齋藤拓也

縁じょいメンバーの皆様、はじめまして。今年度から、『縁じょい』ライフ事業を皆様と一緒に盛り上げていくことになり、大変うれしく思っています。積極的に活動したいという皆様の思いを形にするのが私の役目ですが、このコロナ禍においてできることは限られているかもしれません。ただ、工夫を凝らし諦めない気持ちを持って取り組めば道は拓けると思います。大成功となった過去の縁じょいフェスティバルや、様々な事業を「あの頃は良かったなー」で終わらせないよう、できることに精一杯取り組んでいきます。まだまだ勉強不足の若輩者ですが、これからよろしくお願ひします。

宮代町健康介護課高齢者支援担当 元井真知子

令和3年4月から『縁じょい』ライフ事業を担当させていただくことになり、縁じょいメンバーの方々からお話を伺う機会がありました。お話を伺って感じたことは、皆様がつながりを大切に、いきいきと活動されていらっしゃるということです。このことは、大変うれしく、心強く思いました。

『縁じょい』ライフ事業に関わらせていただくことになったこのご縁を大切に、よりたくさんの方が様々なつながりを持っていただけるよう、微力ではありますが、皆様の思いに応えるべく努めてまいります。どうぞよろしくお願ひします。